

### 3. 学生相談室活動報告

#### 1) 個別相談状況

平成22年度の学生相談室の相談体制は、専任カウンセラーは平成22年12月までは1名であったが平成23年1月より2名に増員した。非常勤カウンセラーは1名（週2回5時間）、兼任カウンセラーは人文社会科学部の1名の心理学教員（週1日90分）であった。平成22年度の来談者は224名、のべ来談者数（相談回数）は1,118名であった（21年度189名／847名）。1人あたり平均5回の相談を重ねたことになる。1回の平均面接時間は約48.3分であった（専任カウンセラーフレーミングのみ）。主要な相談統計を表1～9に示す。なお、表7は相談内容の分類法を示したものであり、全国学生相談研究会議の専任カウンセラーが中心になって作成した「学生相談の共通分類」（下山ら、1991）によっている。相談状況の概要は以下のとおりである。

- ・来談者数も相談回数も近年右肩上がりの傾向が続いているが、22年度の場合は1月から専任カウンセラーが増員して相談体制が充実したことその一因である。
- ・初めて男性の来談が女性を上まわった。これは男性が多くを占める工学部および農学部学生と教職員の相談が増えたためだと思われる。
- ・教員からの学生に関する相談や教員の勧めで来談する学生の増加傾向は続いている。
- ・メールでの相談が多くなっているが、これは学生に関して教員や家族がメールで相談するケースが増えていくためである。
- ・相談内容は昨年度同様、深刻で面接を重ねる必要がある心理性格の相談が中心であった。

教職員の自分自身の問題での来談が7名から27名と急増した。教職員のメンタルヘルスの問題や人間関係の問題が深刻化しているのかもしれない。

#### 2) リラクセーション・スペースの利用

簡易ベッド、ボディソニック・チェア、エアロバイク、椅子とテーブルを配置したリラクセーション・スペースの平成22年度の利用者は104名であった。一般学生の他、学生相談室に来談した対人恐怖的傾向のある学生の一時的な休息場所としても利用されている。

#### 3) 心理テストの利用

学生相談室では就職や進路選択、自己分析の際の一つの資料として利用してもらうために希望する学生に対して心理テストを実施している。行っているのは「Y G性格検査」、「東大式エゴグラム」、「V P I 職業興味検査」である。22年度は3名の受検者があった。

表1 性別来談者数

性別	来談者数	%
男 性	118	52.7
女 性	106	47.3
合 計	224	100.0

表2 学年別来談者数

学年	来談者数	%
1 年 生	34	15.2
2 年 生	25	11.2
3 年 生	46	20.5
4 年 生*	56	25.0
修士課程学生	22	9.8
博士課程学生	4	1.8
教 职 員**	27	12.1
そ の 他	9	4.0
不 明	1	0.4
合 計	224	100.0

\* 農学部獣医学科5、6年生・留年生を含む

\*\* 教職員の学生の件での相談は含まない

表3 所属別来談者数

所属	来談者数	%
人文社会科学部	36	16.1
教育学部	42	18.8
工学部	63	28.1
農学部	51	22.8
その他の他	31	13.8
不明	1	0.4
合計	224	100.0

表5 相談形態別のべ来談者数

形態	相談回数	%
面接	924	82.6
電話	84	7.5
電子メール	109	9.7
その他	1	0.1
合計	1,118	100.0

表4 来談経路別来談者数

(専任・非常勤カウンセラー分のみ)

来談経路	来談者数	%
新入生向けパンフレット	26	13.3
ポスター	23	11.8
友人の勧め	6	3.1
センター診療室の勧め	19	9.7
教職員の勧め	33	16.9
家族の勧め	15	7.7
カウンセラーの講義	2	1.0
継続・再来・その他	61	31.3
不明	10	5.1
合計	195	100.0

表6 相談対象別のべ来談者数

対象	相談回数	%
本人*	927	82.9
教職員	115	10.3
家族	71	6.4
友人	5	0.4
その他	0	0.0
合計	1,118	100.0

\*学生および教職員本人

表7 相談内容の分類

心理性格	心理的問題、性格理解、アイデンティティの確立など、自己の心理状態や性格に関する相談
対人関係	家族関係、友人関係、異性関係等の、対人関係に関する具体的なトラブルについての相談
心身健康	精神疾患、身体疾患への対処などの、心理面あるいは身体面の健康上の問題に関する相談
進路修学	就職、進学、再受験などの進路の問題、あるいは単位や勉強法などの修学上の問題に関する相談
学生生活	サークル活動、アルバイト、悪徳商法等の、学業以外の学生生活上の問題に関する相談

表8 相談内容別来談者数

相談内容	来談者数	%
心理性格	104	46.4
対人関係*	35	15.6
心身健康	36	16.1
進路修学	35	15.6
学生生活	7	3.1
その他	7	3.1
合計	224	100.0

\*ハラスメント相談を含む

表9 相談内容別のべ来談者数

相談内容	相談回数	%
心理性格	723	64.7
対人関係	91	8.1
心身健康	196	17.5
進路修学	86	7.7
学生生活	12	1.1
その他	10	0.9
合計	1,118	100.0